

No. 329



思考と常なることと、運氣や多相と

常んすいくことがイヤなをなれ、いく

ということを開けたことが今後の

生活のイライラとかなと感じました。

自分を理解するごとの大切も学ばました。

平成二十六年 十月二十六日

氏名 イ M

No. 330



嬉しく思いました。

自分の選んだ職が、天職であったと知るとても

思いこみでの激しいところもあります。気をつけることじ

運が開けるのであるならば、今後の過り方をし、かりと

考えて生活していかたいです。あそがとうございしました。

平成二十六年 十月二十六日

氏名 山名 丹 志織

No. 331



相談できずにいたことが話せて気が落ち着き

ました。ありがとうございました。

平成二十六年 十月二十八日

氏名 中田 由香

No. 332



どうにもとかなないから辞さぬ

スツクリとしました

本日、4日後にこの本送りに戻りました。

平成二十六年 十月二十九日

氏名 中田